



第5回 U-8 tatsumiハウジングカップ - 大会要項 -

- 主催 株式会社 tatsumiハウジング
共催 豊川サッカー協会
主管 小坂井 Football Club
目的 試合を通じて心身の健全な発達をうながし、大会の少ないU-8の子供たちの交流を図ることを目的とする。
- 日時 2019年10月5日(土) 予備日10月20日(日)
開会式9:00~(予定) 閉会式15:00~(予定)
- 会場 豊川市スポーツ公園サッカー場 (予備日:音羽運動公園グラウンド)
- 参加資格 U-8で構成されている単独チームもしくは合同チーム。
- 大会形式 トーナメント方式
First Stage (4チームによるトーナメント×3ブロック)
Second Stage (最終順位決定戦)
各トーナメント(A・B・C)の同順位は得失点差、総得点、総失点、コイントスによって、Second Stageに進む順位(F1~F12)を決める。
- 競技規則 日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
- 競技者数 1チーム8人の競技者によって行われる。ただし登録数の上限は設けない。
チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。ただし、試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま試合を続行する。
- 交代手続 ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
④交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

注1:交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

いい土地・いい家・快適な暮らし



負傷者の対応 主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

- 試合球 対戦チーム持参による 4 号球を使用する。
- ベンチ ベンチに入ることができる人数は、交代要員と引率指導者 4 名以内とする。その都度ただ 1 人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
- 審判員 主審は 1 人制（交互審）で審判服・ワッペンを着用とする。
- フットボール 設置しない
- 服装 対戦チームは、お互いに、また主審と区別できる色の服装を着用しなければならない。またトーナメント表の左側のチームがホーム用の色のユニホーム着用を優先とする。
- 8 人制サッカー競技規則に則って、何かしらの理由がある場合は、ビブスの着用を認める。

注 2：ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。

- 競技時間 試合時間は前、後半とも 12 分間とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）は 5 分以内とする。
- 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合、ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは 1 分とする。

注 3：試合が終了し、ペナルティーマークからのキックを行う前に、一方のチームの競技者が相手チームより多い場合、競技者のより多いチームは相手競技者数と等しくなるように競技者数を減らさなければならない。チームの主将は、除外するそれぞれの競技者の背番号を主審に通知しなければならない。これによって、除外された競技者はペナルティーマークからのキックに参加することはできない。

- 警告退場 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- また、本大会の異なる試合において警告を 2 回受けた競技者は、本大会の次の 1 試合に出場できない。

表彰	優勝チームに表彰状および優勝カップ（持ち回り） 準優勝、3位のチームに表彰状
参加賞	参加者全員（スポンサー様より提供）
優秀選手	各チーム1名の優秀選手を選出。表彰状あり。
その他	本大会の実施に関して、競技規則および本大会要項に定めのない事項については、主管の小坂井FC大会本部が最終的に決定するものとする。
参加費	3,000円/チーム（大会初日に徴収）
組合せ	別紙組み合わせ表を参照のこと。（サイト掲載）

- その他
- ・雨天中止の場合は、午前7時を目途に各チーム代表者に連絡致します。
 - ・開会式および閉会式は全チームご参加ください。
 - ・怪我などの応急手当等の治療は各チームでお願いいたします。
 - ・必ず各チームでスポーツ保険等に加入していること。
 - ・グラウンド内での飲料水はスポーツドリンクを可とします。
ただし、ピッチ内および施設内ではこぼさないように注意してください。
 - ・各チーム、控え場にテントを張って頂き、日陰の休憩場所の確保をしてください。（当日の気候を考慮して各チームの判断でお願いいたします。）
 - ・本大会は別添、落雷規定を設ける。



【PEACE BALL PROJECT】

小坂井FCでは、「サッカーを通して国境を越えた人と人とのつながりを築き、交流の架け橋になれば」との思いから、学校やご家庭で不要になったボールを集め、世界各地の子供たちへ届ける「ピースボールプロジェクト」に参加しています。不要になったボールがありましたら、大会時にご提供頂けますようお願いいたします！

いい土地・いい家・快適な暮らし



落雷事故防止対策規程

日本サッカー協会が定める「サッカー活動中の落雷事故の防止対策についての指針」に基づき、以下の規定を設けます。

- ①大会本部は、試合中に雷鳴が聞こえた場合、速やかに試合を中断し、選手を安全な場所へ避難させる。
- ②試合を中断した場合、大会本部と協議し試合が再開できるのか、それとも試合終了とするかを協議し、決定する。
- ③試合途中で中止とする場合は、中止するまでの得点を試合結果とする。
- ④試合開始前に中止とした場合は0 - 0の引き分け扱いとする。

いい土地・いい家・快適な暮らし

